

命を守る行動をとろう



警戒レベルを用いた防災情報の発信

気象情報や避難情報などの防災情報を5段階の警戒レベルにより提供します。
気象庁等から提供される防災気象情報や市から発令する避難情報などは次のとおりです。
警戒レベルに応じて適切な避難行動をとってください。

警戒レベル	市からの避難情報など	とるべき行動	気象情報
大 危険度 小	警戒レベル 5 災害発生情報	既に災害が発生している状況であり、命を守るための最善の行動をとる。	特別警戒情報、土砂災害警戒情報、警戒など
	警戒レベル 4 ・避難勧告 ・避難指示(緊急)	・速やかに避難 ・命を守る避難行動をとる。	
	警戒レベル 3 避難準備・高齢者等避難開始	・高齢者等(避難行動に時間を要する方)は避難行動をとる。 ・その他の者は避難行動の準備をする。	
	警戒レベル 2	避難に備え自らの避難行動を確認する。 ・ハザードマップ等により災害リスク、避難場所や避難経路、避難のタイミングなどを再確認。 ・避難情報の把握手段の確認。	注意報
	警戒レベル 1	災害への心構えを高める。 ・防災気象情報等の最新情報に注意	

※命を守る行動とは

避難所への避難がかえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、「近隣の安全な場所」への避難や、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、「屋内安全確保（建物のより安全な部屋等への移動）」を行う。

状況に応じて避難先を検討

●早めに安全な場所へ避難



●家の2階など高い場所や建物に避難



自ら、危険と判断した場合は、自主避難をする！